

令和 7 年度農業農村整備事業等事後評価技術検討会（補助事業）

【委員取りまとめ意見】（案）

【第 2 内山地区】

1 本地区の農地は中山間地域の小区画湿田で、農業機械の搬入が円滑にできな
2 い状況にあった。また、用排兼用の土水路であったため用水が不安定であり、
3 排水不良により営農に支障を来していた。本事業により、ほ場区画が整形され、
4 暗渠排水の設置により排水性が向上し、国営ダムへの水源転換や水路の用排分
5 離によって農業用水供給が安定したことに加え、農道の整備によって農業機械
6 の円滑な搬入が可能となった。その結果、水稻等の単収が増加するとともに、
7 農作業の効率化や農地の集約化が進み、農業生産性の向上が図られ、規模拡大
8 や担い手の育成に寄与していることは評価できる。

9 また、内山地区共同活動推進会議によるコミュニティ活動を通じ、農村風景・
10 環境の維持・保全が図られている。

11 今後は、整備された生産基盤を活かし、より高収益な野菜等の作付拡大に取
12 り組み、収益性の向上を図るとともに、就農トレーニング施設を介した新規就
13 農者の確保や、担い手の育成に取り組むことで、地域農業の発展につながるこ
14 とを期待する。